

本リリースは、株式会社セゾンテクノロジーと株式会社 TOKIUM の 2 社から配信しております。
重複して受信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

PRESS RELEASE
報道関係各位

2024 年 11 月 27 日
株式会社セゾンテクノロジー
株式会社 TOKIUM

「TOKIUM 経費精算」とセゾンテクノロジー「HULFT Square」の 連携ソリューションを提供開始

～企業の経費精算に関わるシステム間の連携業務を自動化し経理業務などを効率化～

株式会社セゾンテクノロジー（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：葉山 誠、以下セゾンテクノロジー）と、株式会社 TOKIUM（本社：東京都中央区、代表取締役：黒崎 賢一、以下 TOKIUM）は、TOKIUM の経費精算クラウド「TOKIUM 経費精算」と、セゾンテクノロジーの日本発 iPaaS クラウド型データ連携プラットフォーム「HULFT Square」の連携ソリューションを提供開始することを発表します。

「TOKIUM 経費精算」から「HULFT Square」を経由して、既存のオンプレミスやクラウドで利用する会計システムや人事システムなどと連携することで、システム間でのデータ連携の自動化や業務プロセスの効率化を実現し、日常発生する経理担当者の手作業や重複チェックなどの業務を低減します。



背景

近年、多くの企業が業務やビジネス改革を目的としたデジタル・トランスフォーメーション（DX）に取り組む中、社内のさまざまな業務を効率化する SaaS などのアプリケーションサービス導入が進んでいます。一方で、オンプレミスで稼働する既存のシステムと、新たに導入したサービス間のデータ連携は自動化されていないことが多く、企業の人出不足も相まって経理分野での膨大なデータ抽出・確認業務が運用上の課題となっています。

連携ソリューションの概要

今回発表した連携ソリューションでは、TOKIUM はシステム間のデータ連携を円滑にし、作業負担の軽減と業務効率の向上を目的に、セゾンテクノロジーは「HULFT Square」のプラットフォーム構想のデ

ータ連携拡充の一環として、「TOKIUM 経費精算」と「HULFT Square」間でデータを相互に連携するアプリケーションテンプレート*1を、「HULFT Square」上で無償提供します。

「HULFT Square」はオンプレミス・クラウド・SaaSなどの環境に分散し管理されているさまざまなデータとの連携が可能で、ノーコードでデータを収集・加工します。あらかじめパッケージ化されたデータ連携テンプレートを利用することで、経費精算に必要な従業員情報や経費情報を、オンプレミスやSaaSの会計システム、人事システム、BIツールなどと「TOKIUM 経費精算」間で連携できます。これにより、システム間のスムーズなデータ連携やメンテナンス作業の負担軽減、経費情報の可視化/分析などが可能となり、事務作業削減や業務の効率化を実現します。



「TOKIUM」と「HULFT Square」のデータ連携イメージ

今後の展望

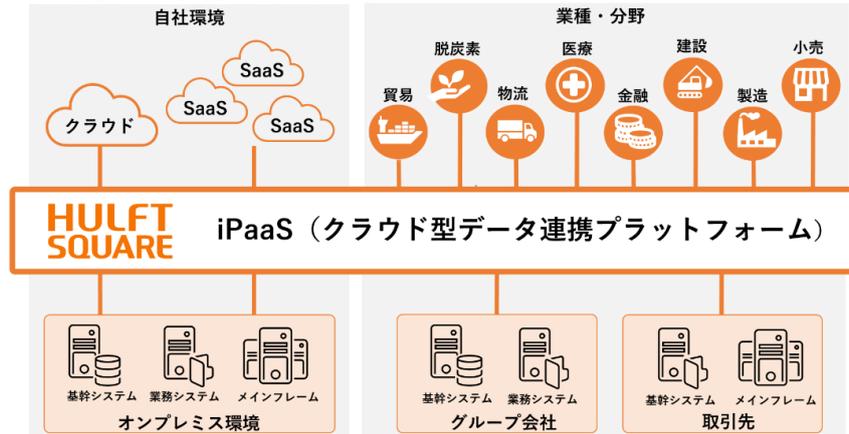
セゾンテクノロジーとTOKIUMは、本連携ソリューションを機に両社の連携をさらに広げ、お客様の業務効率化を支援してまいります。

*1 セゾンテクノロジーの「HULFT Square」の機能のひとつである「HULFT Square アプリケーション」のことで、あらかじめ作成されたデータ連携スクリプトを再利用しやすいようにテンプレートとしてパッケージ化して提供する機能です。アプリケーションテンプレートを活用することで、SaaS接続や連携基盤を簡単に効率よく作成できます。(HULFT Square アプリケーション詳細：<https://www.hulft.com/service/hulft-square/applications>)

HULFT Square について

「HULFT Square」は、DX実現に必要な「データ活用するためのデータ準備」や「業務システムをつなぐデータ連携」を支援する日本発 iPaaS (クラウド型データ連携プラットフォーム) です。オンプレミス・クラウド・SaaSなどの環境に分散し管理されているさまざまなデータを、業務システム間、業種、国・地域をまたぎデータを連携させることができます。

<業務、業種、国・地域をまたぐデータ連携プラットフォーム>



さらに、このデータ連携を実現させるために「HULFT Square プラットフォーム構想」を立て、「Sustainability」「Vertical」「Horizontal」「Multi Network」「Open Data」「Global」の6つのカテゴリに関わるデータ連携を、パートナー様との協業やセゾンテクノロジー独自のサービスと組み合わせることにより実現していきます。



- HULFT Square : <https://www.hulft.com/service/hulft-square>

TOKIUM 経費精算について

TOKIUM 経費精算は、スマートフォンで申請・承認ができる、クラウド経費精算システムです。オペレーターが領収書を高精度でデータ化するため、手入力によるミスを減らすことができます。領収書の原本は TOKIUM が回収し、突合点検・保管まで代行するので完全ペーパーレス化が可能です。さらに、自社開発を含むあらゆる会計ソフトとも連携可能。電子帳簿保存法やインボイス制度にも対応しています。

支出管理プラットフォーム TOKIUM のシリーズ累計導入社数は 2,500 社*を超え、規模や業種を問わず幅広くご利用いただいております。

* 2024 年 7 月末時点。

- TOKIUM 経費精算 : <https://www.keihi.com/expense/>

セゾンテクノロジーについて

「世界中のデータをつなぎ、誰もがデータを活用できる社会を作る」をミッションに、安全・安心の基盤となるデータ連携製品や IT サービス、金融や流通業をはじめとする多種多様な業種向けのシステム開発・運用をグローバルに展開しています。長年にわたり環境の変化に即応してきた強みを活かし、現在は

クラウド型データ連携プラットフォーム（iPaaS）「HULFT Square」など先進事業の拡大に注力するほか、未来を切り拓くテクノロジーの実装に向けた取り組みを強化しています。

- セゾンテクノロジー：<https://www.saison-technology.com/>

TOKIUM について

株式会社 TOKIUM は、「未来へつながる時を生む」を志に、企業の支出にまつわる活動を一元管理し、支出領域の課題解決を実現する DX サービスを提供しています。主なサービスとして、請求書受領クラウド「TOKIUM インボイス」、経費精算クラウド「TOKIUM 経費精算」、文書管理クラウド「TOKIUM 電子帳簿保存」、契約管理クラウド「TOKIUM 契約管理」を提供しています。最適なテクノロジーと常識にとられない自由な発想、泥臭さもいとわれない行動力で支出の最適化を実現し、人と事業を未来へ向けて加速させていきます。

- TOKIUM：<https://corp.tokium.jp/>

商標関連

- 記載されている会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。

報道関係者様からのお問い合わせ先

株式会社セゾンテクノロジー

広報担当：山下

メール：PR@saison-technology.com（広報代表）

株式会社 TOKIUM

広報担当：鳥袋

メール：pr@tokium.jp（広報代表）